

**平成 23 年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への
地震動および津波の影響に関する安全性評価の実施状況について
(原子力安全・保安院への報告)**

2012 年 9 月 13 日

当社は、平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえて出された原子力安全・保安院からの指示^{※1}に基づき、2011年11月18日に「浜岡原子力発電所の平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動および津波の影響に関する安全性評価実施計画書」(以下、「実施計画書」という。)を提出し、その実施状況について定期的に原子力安全・保安院へ報告しています。
([2011年11月18日](#)、[2012年1月17日](#)、[2012年3月16日](#)、[2012年5月17日](#)、[2012年7月17日](#)お知らせ済み)
本日、本指示に基づく地震動および津波の影響に関する評価の実施状況について、原子力安全・保安院へ報告しましたので、お知らせします。

実施状況

内閣府による「南海トラフの巨大地震モデル検討会中間とりまとめ」(2011 年 12 月 27 日)において、想定震源域・想定津波波源域等が提示され、「南海トラフの巨大地震による震度分布・津波高について(第一次報告)」(2012 年 3 月 31 日)において、震度分布・津波高(50m メッシュ)の推計結果が取りまとめられました。

その後、「南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告)」(2012 年 8 月 29 日)において震度分布・津波高(10mメッシュ)および浸水域等の推計結果が取りまとめられましたが、今後の検討として強震断層モデルの点検・評価等をおこない必要に応じ修正することとされています。

今後、これまでに公表された内閣府の推計等および引き続き検討が進められる強震断層モデルの点検・評価等についても内閣府よりデータ提供を受けた上で検討内容の詳細を確認し、浜岡原子力発電所で想定すべき地震動および津波について検討をおこない、同発電所への影響に関する評価を進め、評価結果を取りまとめて報告いたします。

項目	2011年度		2012年度					
	▼ 2011 年 12 月 27 日 内閣府「南海トラフの 巨大地震モデル検討会」 中間取りまとめ		▼2012 年 3 月 31 日 内閣府「南海トラフの巨大地震による 震度分布・津波高について(第一次報告)」		▽内閣府「南海トラフの 巨大地震モデル検討会 (追加検討)」 ^{※2} ▼2012 年 8 月 29 日 内閣府「南海トラフの巨大地震 モデル検討会(第二次報告)」			
(1) 津波	▼ 2011 年 11 月 11 日 指示文書 ^{※1} 受領 ▼ 2011 年 11 月 18 日 実施計画書提出		1 月 17 日 評価 ▼実施状況報告	3 月 16 日 ▼実施状況報告	5 月 17 日 ▼実施状況報告	7 月 17 日 ▼実施状況報告	9 月 13 日 ▼実施状況報告 ^{※3}	2012 年 12 月 ▽評価結果報告 ^{※4}
(2) 地震動			1 月 17 日 評価 ▼実施状況報告	3 月 16 日 ▼実施状況報告	5 月 17 日 ▼実施状況報告	7 月 17 日 ▼実施状況報告	9 月 13 日 ▼実施状況報告 ^{※3}	2012 年 12 月 ▽評価結果報告 ^{※4}

※1 原子力安全・保安院の指示：2011 年 11 月 11 日に原子力安全・保安院により発出された「平成 23 年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について(指示)」(平成 23・11・02 原院第 4 号)

※2 内閣府における今後の検討事項を踏まえ、当該事項を参考として評価する予定です。

※3 以降の実施状況については 2 ヶ月を超えない範囲で報告予定です。文部科学省地震調査研究推進本部による海溝型地震長期評価の検討内容および内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の検討内容を適宜反映する予定です。

※4 評価結果報告時期は内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の検討結果および評価の進捗等により変更する場合があります。

以上